

新地域学部・入試に関する Q&A 集

※設置計画を申請中であり、以下の内容は変更になることがあります。

Q 1. 芸術文化コースは、新学部の中にどのように組み込まれますか？

Answer

芸術文化コースは、新学部では国際地域文化コースに組み込まれます。このコースでは学修プログラム（配属ではなく学修方向を誘導するもの）のひとつに「創造性とコミュニティ」プログラムが設定される予定であり、これまでの芸術文化コース担当教員は、ここの担当となります。

また、このプログラムは、これまでの地域文化学科のクリエイティブ・コミュニティ学修コースと芸術文化コースが融合し、芸術文化等の持つ創造性をコミュニティ形成に活かし、その人材育成をはかるものです。

なお、入試については、H29 年度も、従来の芸術文化コース型の推薦入試Ⅱが踏襲されますが、もちろん新しい国際地域文化コースの行うすべてのタイプの入試から、この創造性とコミュニティプログラムに進むことが可能となります。

Q 2. 新学科の各コースの共通点は何ですか？

Answer

入試説明会の説明資料（HP にもアップしています）に、新地域学部の教育課程の特色を図で体系を説明し、学部全体のコア科目の概要も掲載しています。このように各コースの専門とともに、すべてのコースの学生が地域学の視点について理論的な地域学系科目で学び、また実践的な面から地域実践型の実習などを学部のコア科目として受け、地域課題の探求力を身につけて欲しいと考えます。

Q 3. 取得できる教員免許状に変更はありますか？

Answer

改組に伴い、地域学部では中学校・高等学校の理科の教員免許状が取得できなくなります。その他の免許状については従前と変化はありません。

平成 29 年度入学生の取得可能な教員免許状については、別表を参照してください。

Q 4. これまでの“芸術文化コース”と同じような音楽や美術などをマネジメントする
学びが、国際地域文化コース推薦入試Ⅱ以外の選抜でできますか？

Answer

学ぶことは可能です。即ち、一般入試（前期・後期日程）やAO入試で受験して頂いても、2
年次後期に「創造性とコミュニティプログラム」を選択すると、マネジメント等の科目を中心に
学修することが出来ます。

Q 5. 学部改組に伴う入試の変更点があれば、現段階でわかっているところで教えて
いただきたいと思います。

Answer

改組に伴う主な変更点は、1) まず募集人員を増やした点です。地域創造コースが60名、
人間形成及び国際地域文化コースが共に55名となります。また地域創造コースのAO入試は
6名から10名へと4名増、加えて、同コースの推薦Ⅰは1名増の4名です。

2) 更に国際地域文化コースの推薦Ⅱは、募集（A）と、旧芸術文化コースの入試を引き継
ぐ募集（B）の二種を新たに設けることで、各4名ずつの計8名の募集となっています。

3) 改組に伴い、芸術文化コースおよび地域環境学科の募集は実質上、停止されます。ただ
し、芸術文化コースは上記のように同様の学修が国際地域文化コースで可能ですし、旧地域環
境学科の考古学及び保存科学の分野は、国際地域文化コースで受験して頂くこととなります。
入学後は、「日本の歴史と文化プログラム」で当分野の学修が可能です。なお、理系分野は農学
部生命環境農学科でほぼ同様の受験科目等で受験することになります。